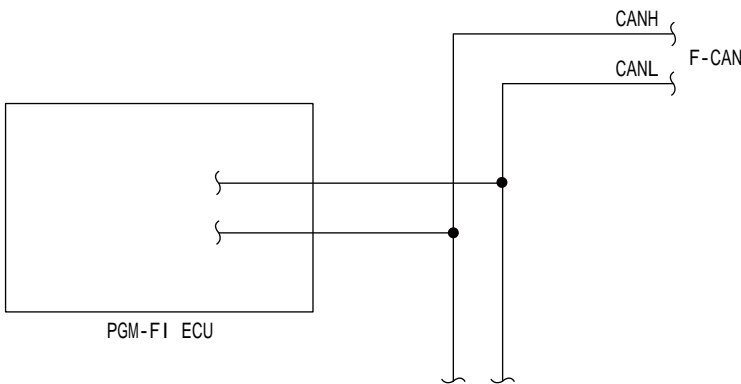


DTC 解説

DTC U0029: F-CAN 通信異常 (PGM-FI ECU 受信不能 (BUS-OFF)) (PGM-FI システム)

検知原理解説



01_U0029G_TM8A00

パワートレイン / シャシ系のコントロール ユニット間通信 (F-CAN) は 2 本の通信線 (CANH と CANL) を使用して複数のコントロール ユニット間で複数の信号の送受信を同時に行う。
CANH と CANL を使用して送られてくる信号が所定時間以上受信できない場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	1 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
イグニッション スイッチ ON(I) 後の経過時間	3 秒間	
バッテリー電圧 [バッテリー電圧]	10.0V	

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECU が、CANH と CANL を使用して送られてくる各ユニットからの信号を 1 秒間以上受信できない場合。

推定故障部位

- ・ F-CAN 回路コード (CANH ライン) の断線
- ・ F-CAN 回路コード (CANL ライン) の断線
- ・ F-CAN 回路コード (CANH ライン) の地絡
- ・ F-CAN 回路コード (CANL ライン) の地絡
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC 解説

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。